

考えよう 免許返納

免許返納を考える

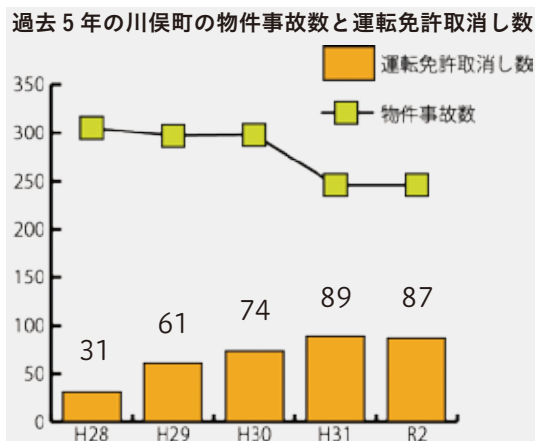
現在、私たちの生活に欠かせないものとなっている自動車。買い物や通勤、送迎や旅行など毎日のように利用している自動車ですが、近年、高齢者による交通事故の発生が全国的に大きな問題となっています。交通事故は、相手だけではなく自分や大切な家族の生活まで変えてしまいます。そのような中、川俣町でも免許を返納する方が年々増えてきています。

今月の特集では、免許返納について川俣分庁舎の警察官に話を伺うとともに、実際に免許を返納した方に話を伺いました。

考えよう免許返納

川俣町では、平成29年に罰則が強化されたことにより免許返納者は年々増加しており、それに伴い高齢者等による事故も減少してい

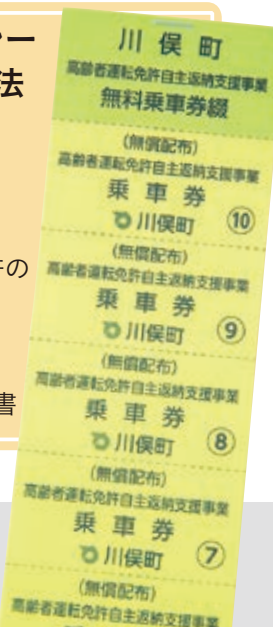
ます。しかし、自動車を手放してしまうえば「生活に支障が出てしまうのではないか」そんな不安を抱き、なかなか免許を返納できない人がいるのが現状です。そこで、町では、令和2年4月1日以降に運転免許を自主返納した満65歳以上の方に「ふれあいタクシー」の利用券を1回限り50枚を配布しています。免許返納は、自分だけではなく、大切な家族や友人、そして地域の安全を守るための方法の1つです。この機会に検討してみてくださいいかがでしょうか。



デマンド型タクシー 利用券の申請方法

【持参物】

- ・印鑑
 - ・下記のいずれか
- ①申請による運転免許の取消通知書
 - ②運転経歴証明書
 - ③運転免許経歴証明書



運転免許証返納の方法

【運転免許所自主返納及び運転経歴証明書発行の受付窓口】

福島・郡山運転免許センター / 福島県内の警察署及び分庁舎

【申請できる方】

- ・運転免許証の住所地が福島県内の方
- ・運転免許証が有効期限内であること

【持参物】

運転免許証
手数料 1,100 円 (運転経歴証明書が必要な方)



少しでも不安に感じたら周りの人にすぐ相談

高齢者による交通事故は、以前から全国的な社会問題となっていますが、最近では、車の性能向上や罰則強化の効果もあり、交通事故やそれに伴う死亡事故は減少傾向にあります。しかし、高齢者の死亡事故の割合は昔とほとんど変わらず高いまま推移しており、まだまだ注意が必要です。年齢を重ねると自分が思ったよりも視野が狭くなっていたり、脚力が弱まったりと、自分の感覚と動きの間にズレが生じていたり、瞬間的な判断能力が低下して

いる可能性があります。少しでも不安のある方は、家族や近所の方などの第三者に運転を見てもらうなどして客観的な判断をしてもらい、自分の運転について見直す機会を作りましょう。

▷川俣分庁舎では免許証返納時に運転卒業証書と反射材付きマスクを贈呈しています。



川俣分庁舎交通第一課長代理
廣畑 誠さん



— VOICE — 免許返納者に聞く

周りの人に助けてもらいながら不便なく過ごせています

もともと車は、通院と孫に会うときくらいしか乗りませんでしたが、やはり車があると何かと便利なこともあり、なかなか手放せずにいました。しかし、ニュースで自分と同年くらいの人たちが交通事故を起こし大きな問題となっているのを目の当たりにし、免許返納について考えるようになりました。最初は免許返納後の生活が不安でしたが、今は家族に協力してもらい不便なく過ごすことができています。

あきら
大村 明さん (大清水)



8月1日から川俣町公式 youtube で配信中！

ふれあいタクシー (デマンド型乗合タクシー) 利用紹介動画を公開しました！



【ストーリー紹介】

「免許返納はしたいけどその後の移動手段は？」「タクシーはお金がかかりそう」そんな悩みを持つ「せっちゃん」がふれあいタクシーに詳しい「花澤さん」に免許返納について相談します。せっちゃんがふれあいタクシーに乗ろうとするとそこにいたのは…

△動画は youtube ほか、病院や役場で放送予定です。



川俣町ホームページ
QR コード